

【使用上のご注意】

- 1) 本品は創傷治癒を目的とした商品ではありません。創傷に貼付しないでください。
- 2) 皮膚を清潔にし、乾燥した状態で貼付してください。
- 3) 本品はディスポーザブル製品ですので、使用は1回限りとし、再使用しないでください。
- 4) 本品にアセトン、ベンジンなどの有機溶剤が付着しないようにご注意ください。皮膚障害を引き起こすおそれがあります。
- 5) 本品貼付時、深い折れジワがあると皮膚を圧迫し、皮膚障害を引き起こすおそれがあります。貼付状態を注意深く観察してください。
- 6) 皮膚に障害が発生する可能性がありますので、同一品の連続貼付は7日間を最長とし、適宜新しい本品と交換してください。
- 7) 本品の使用により発疹・発赤・かゆみ等の異常が生じた場合には、直ちに使用を中止し、必要に応じて医師にご相談ください。

【保管方法】

- 1) 水濡れに注意し、直射日光および高温多湿を避けて、室温保管してください。
- 2) 長期保管する場合は、品質、機能を維持するため、1枚ごとの個包装を破らないで保管してください。



リモイス®パッド Remois Pad

種類	商品コードNo.	規格	1函入数	メーカー希望小売価格(税抜き)
オーバル	17681	10.0cm×7.0cm(だ円)	10枚	¥2,400
スクエア20	17691	20.0cm×20.0cm	5枚	¥6,000

ALCARE

アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1アルカセントラル19階〒130-0013
TEL.03-5611-7800(代表)FAX.03-5611-7825
www.alcare.co.jp

- 本カタログの内容は2016年7月現在のものです。
- 商品の仕様、デザインおよび価格は、改良や経済状況の変動などにより予告なく変更することがあります。
- 本カタログに掲載の写真は、実際の色とは多少異なる場合がありますので、ご了承ください。



この印刷物は、E3PAのシルバー基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
E3PA: 環境保護印刷推進協議会
<http://www.e3pa.com>

322-0805-0716/9

for Best Care **ALCARE**

リモイス®パッド Remois Pad



高すべり性スキンケアパッド
Low Friction Skin Care Pad

手術中の
摩擦・ずれ予防に適した
高すべり性
スキンケア
パッド

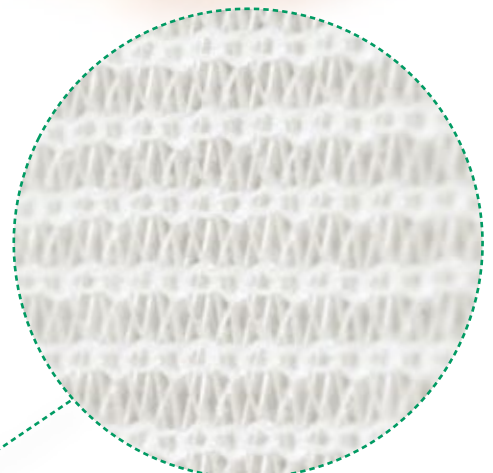
www.alcare.co.jp

摩擦・ずれを予防し、皮膚を守る 《リモイス®パッド》

骨突出部位に起こりやすい
皮膚の摩擦・ずれの予防を目的に開発した《リモイスパッド》。
その性能は、手術中の皮膚保護にも効果的です。
手術を受ける患者さんは、
体位変換やローテーションを受けることから、
皮膚に摩擦・ずれが発生しやすい状態にあります。
《リモイスパッド》は独自の三層構造により、
手術中の摩擦・ずれを低減し、皮膚を守ります。

皮膚の摩擦を低減する ナイロンニット

ナイロンニットの編み構造による表面の細かな凹凸で高すべり性を実現



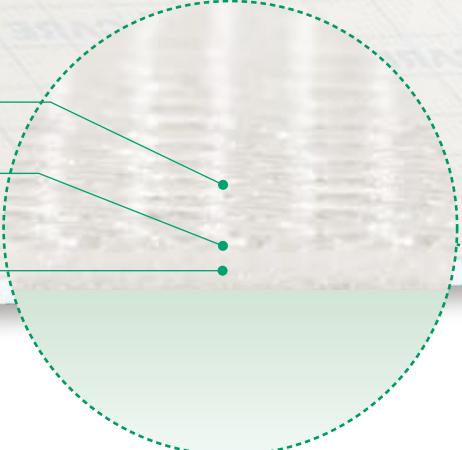
表面拡大

厚みとコシをもつ独自の 三層構造

高すべり性の **ナイロンニット**

防水・防汚性が高い **ウレタンフィルム**

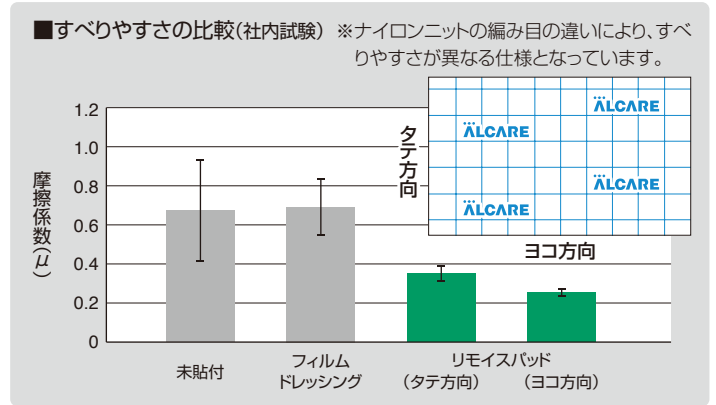
透明性・吸水性が高い **ハイドロコロイド**
(セラミド配合)



断面拡大

手術中の摩擦・ずれを低減

マットレスや固定器と接する皮膚の摩擦を低減するため、表面に細かな凹凸のあるナイロンニットを採用し、高いすべり性を実現しています。
また、適度な厚みとコシをもつ独自の三層構造により、皮膚の形状を保持し、シワが入りにくく、ずれの発生を低減します。



■被覆材貼付時のシワ状態の比較 (社内試験)

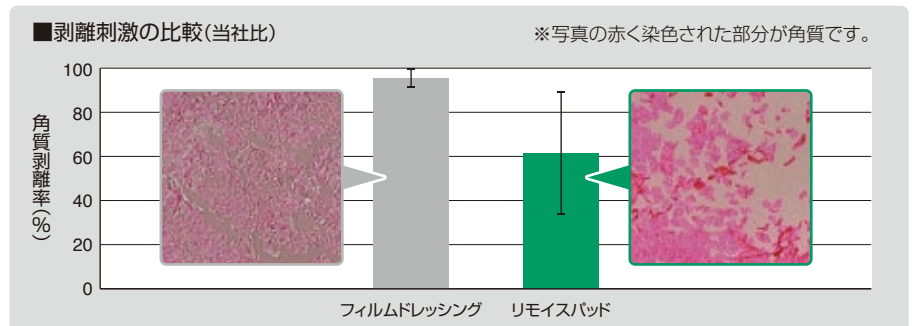


すべり性が高く皮膚にシワが入りにくい

〈試験方法〉 ガラスに腕を押し当て、一定の強さを加えたまま下方へ移動させ、皮膚のずれをガラス越しに観察。

皮膚へのダメージを抑制

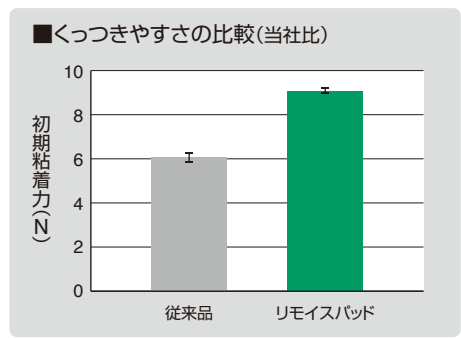
独自の粘着設計により、剥離時の刺激が少なく、皮膚へのダメージを抑制します。
また、粘着部にセラミド配合ハイドロコロイドを採用することで、吸水性を高め、発汗によるムレや浸軟のリスクを軽減します。



〈試験方法〉 健康人の前胸部にそれぞれを貼付し、7時間後に剥離。粘着面に付着した角質を観察し、剥離率を算出 (n=5)。

使いやすさを向上

初期粘着力を向上し、皮膚に馴染みやすくなりました。従来品よりも短時間で皮膚にくっつきます。
また、手袋をしたままでも貼付操作が行いやすいように、剥離紙が一回り大きく、剥離紙が剥がしやすくなっています。



〈試験方法〉 JIS T 9233:1997「ストーマ用品の試験方法」の三橋法を用いて初期粘着力を測定。



手袋をしたままでも容易に操作可能。